



Japanese traditional instrument musicians

AUN J

クラシック・オーケストラ

2008年に和楽器のみで構成されたユニットAUN J クラシック・オーケストラ。

和太鼓・三味線・箏・尺八・篠笛、それぞれの第一人者である

邦楽家7人によるコンサートをお楽しみください。

一〇〇〇年先まで伝えたい。

一〇〇〇年続く和の音を、

近畿編 第40回
倉敷音楽祭
The40th
KURASHIKI
MUSIC FESTIVAL

2026 **3/21(土)**

会場 **倉敷市芸文館 ホール**

時間 開場13:30 開演14:00

全席
指定

一般 **4,000円**

大学生
以下

500円

当日各500円増

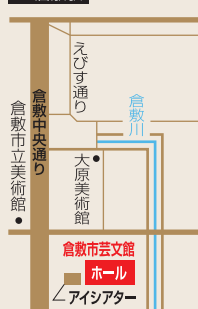
前売で完売した場合、
当日券の販売はありません。
就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

発売日 | アルスくらしきチケット会員先行発売 12月12日(金) | 一般発売12月19日(金)

主催/倉敷市・倉敷市文化振興財団・TSCテレビせとうち 共催/倉敷市教育委員会

協賛/公益財団法人JFE21世紀財団 後援/岡山県・岡山県教育委員会

JR倉敷駅



ご予約・
お問合せ

アルスくらしきチケットセンター (※窓口での販売はしていません。)

TEL.086-434-0010 (営業時間9:00~17:00 水曜日は休み)

インターネット予約/倉敷音楽祭特設サイト

https://arsk.jp/m-fes



チケット取り扱い
プレイガイド

- チケットぴあ (Pコード:311-516) <https://t.pia.jp>
- ローソンチケット (Lコード:62764) <https://l-tike.com>
- イープラス <https://eplus.jp/m-fes2026/>

最新情報は、ホームページのほか下記のSNSでも配信しています。



@ars_kurashiki



arskurashiki



アルスくらしき

AUN J CLASSIC ORCHESTRA

アウン ジェイ クラシック・オーケストラ

「1000年続く和の音を、1000年先まで伝えたい。」をコンセプトに、2008年に和楽器のみで構成されたユニット。リーダーの井上良平を中心に、和太鼓・三味線・箏・尺八・篠笛、それぞれの第一人者である邦楽家7人で活動中。国内では、毎年の単独公演の他、文化財での公演や世界遺産での奉納演奏など、精力的に活動を続け、奈良県吉野町観光大使にも任命されている。海外では、「音楽には、国境はないが、国籍はある。」をテーマに、モンサンミッシェル内での世界初のコンサートや、世界各地の世界遺産、ワシントンDC桜祭りなどの海外有名イベントでの演奏、アジア開発銀行総会(フランクフルト・横浜)、2018年日露首脳会談(サンクトペテルブルク)など、公的な場での演奏も多数。その他、「ONE ASIA」をテーマに、アンコールワットでの公演をスタートとし、ASEAN各国の伝統楽器奏者とのジョイントコンサートを6年にわたって、ASEAN全10カ国にて開催。次世代の育成にも力を注いでおり、若手和楽器奏者の指導、コンサート共演やレコーディングを実施。そして、全国の小学校を訪問し、和楽器演奏を聴いてもらい、桜の植樹をする「桜プロジェクト」を全国約350校で開催している。CDは「和楽器でジブリ」をスタートに、22枚リリース。2019年には石井竜也さんなど、日本を代表するアーティストとのコラボレーションアルバム「響—THE SOUNDS OF JAPAN—」をリリースし、全国ツアーを開催。和の音を、世代を超えて日本中、世界中に広める活動を、日々続けている。

一〇〇〇年先まで伝えたい。

一〇〇〇年続く和の音を、

和太鼓・三味線
井上良平



和太鼓・三味線・篠笛
井上公平



箏、十七絃
山野安珠美



18歳で鬼太鼓座に参加、数年後には、全米一周1万5千キロという距離を3年かけてマラソン走破し、41ヶ国で2,000回以上のステージをこなす中、4回のニューヨークカーネギーホール公演を成功させる。2000年、新しい表現を求め、双子ユニット「AUN」を結成。日本の伝統を和楽器を通じて世界に発信し続けている。平成23年度文化庁文化交流使に任命された。これまで、世界41カ国、国内外で1,300回を超える公演を行っている。

沢井忠夫・一恵両氏に師事。平成28年度エネルギー音楽賞受賞。文化庁新進芸術家国内研修員、NHK邦楽技能者育成会を経て、国内外で活動を展開。ソロリサイタル、ジャンルの異なる演奏家との共演、TV・ラジオへの出演、舞台音楽制作やCD録音多数参加。

中樽三味線
尾上秀樹



箏、十七絃
市川慎



尺八
石垣征山



篠笛
山田路子



幼少の頃より母・藤本流総大師範藤本弥尾地に師事。2006年に石垣秀基とともに、ユニット「HIDE×HIDE」を結成。2010年にロシアサンクトペテルブルクで開催された「第一回テレムクロスオーバー国際音楽コンクール」で第一位、特別賞を受賞。

沢井比河流、一恵氏に師事。秋田県生田流箏曲「清絃会」三代目家元足達清賀の息子として生まれ、第7回長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞、文部科学大臣奨励賞を受賞するなど、演奏家の中でも注目すべき存在。

尺八を父・初代石垣征山、人間国宝・山本邦山に師事。東京芸術大学卒業後、長谷校校記念全国邦楽コンクール、都山流本曲コンクールなどで最優秀賞受賞。本名の石垣秀基名義で尾上秀樹と「HIDE×HIDE」としても活動中。

千葉県出身。能楽師一噌流笛方・一噌幸弘氏に師事。邦楽古典の世界を学びながら、ジャンルに捕らわれない独自の演奏活動を展開。作曲や篠笛指導にも力を入れている。笛とギターのユニット「竹弦囃子」や太鼓とのユニット「打花打火」にも参加。